



「理想の自分」になれる！夢実現シート

私 _____ は、 _____ 年 _____ 月 _____ 日に
_____ になりました。

イメージ写真や絵を貼り付けてください

**あなたは「理想の自分」になりました！
五感を総動員してイメージし、感情やセリフも入れて、ワクワクするような文章を書いてみましょう。**

- どんな空間で、どんな暮らしをしていますか？
- 周りには誰がいて、どんな会話をしていますか？
- 誰が喜んでますか？

参考ワード:とても幸せ、大感激、大満足、うれしくて仕方がない、パーティー、夕食、家族団らん、お茶会、家族、友人、アロマの香り、好きな音楽、好きなインテリア、ありがとう、大好き、楽しい

なぜ、理想の自分になりたいのですか？



課題と価値観の明確化シート

住まいを見つめ、あなたの価値観と人生観を導き出し、住宅全体の空間デザインの方向性を出します。

年 月 日

Q1. 生活習慣でよくできていると感じること

Q2. 生活習慣でなかなかできないこと、習慣化したいこと

Q3. 空間(仕組み)の好きなところ、良いところ

Q4. 空間(仕組み)で困っているところ、補いたいところ

Q5. 人生で大切にしているものは？

Q6. 理想の家が手に入ったら、どんな暮らしをしていますか？



住宅のコンセプト設計シート

①理想の自分が住まう家はどんな家？

あなたの理想の家	
----------	--

住宅のコンセプト	
----------	--

②各部屋のコンセプトを具体的に考える

誰が、何をするための空間なのか、どんな感情で過ごし、どんな運気を得たいのか、現状にどんな課題があるのかを明確にした後、空間ごとに名前をつけて想いをこめます。

部屋	方位	役割・機能	目標 (得たい感情・運気)	課題	部屋の名前 (コンセプト)
玄関					
LD					
キッチン					
トイレ					
洗面所					
浴室・脱衣所					
寝室					
子供部屋					
書斎					



部屋の広さ割り出しシート

各部屋のコンセプトを踏まえ、それぞれの部屋に必要な家具と、収納する物をすべてリストアップします。家具は大体のサイズも書き、収納はしまう物や量から必要なスペースを割り出します。置く家具と収納スペースがイメージできると、必要な部屋の広さがわかります。

広さは、「畳数」「坪数」「平方メートル(m²)」のうち、イメージのつきやすい単位でご記入ください。

※予算を出す際には、「坪数」を使って計算します。畳数または平方メートルで記入される場合は、坪数への変換をお願いします。坪数は、畳数の場合(畳数÷2)、平方メートルの場合(m²数×0.3025)で計算できます。

部屋	家具	収納したいもの	広さ
玄関			
LD			
キッチン			
トイレ			
洗面所			
浴室・脱衣所			
寝室			
子供部屋			
書斎			



予算シート

① 必要な床面積を出す

「部屋の広さ割り出しシート」で出した各部屋の広さ(坪数)の合計に、廊下や壁の厚みなどの余白として、合計坪数の20%をプラスした広さが、必要な床面積になります。

計算式：各部屋広さ(坪数)の合計+20%

② 予算を出す

A. 【設計前】建築費 計算式：①で出した延床面積×建築構造別の平均坪単価
内装にこだわる場合、建築構造別の平均坪単価は30万円を上乗せした金額で考えてください。

B. 【設計前】植栽・造園のデザイン費、施工費

※A、Bは、住宅ローンの借入額の目安になります。

C. 【竣工後】家具・家電購入費 計算式：延床面積×10万円

D. 【竣工後】ファブリックのトータルコーディネート 計算式：延床面積×1.5万円～2万円

※C、Dは、住宅ローンとは別立てで、現金などで用意しておく必要があります。

★総予算=A+B+C+Dの合計金額